

# 力を合わせ、2024年を政治変革の年に！



△「ハタチのつどい」で若者たちにアピール 1月7日ビッグパレット前で

**みなさん、あつまりましょう！**  
**郡山市議会 12月定例会報告&意見交換会**  
**1月28日(日)10時～郡山医療生協多目的ホール**  
**「れいわ虹の会」古山唯議員の報告、質疑・討論**  
 市長・議員のボーナスお手盛り反対、会計年度任用職員待遇の大幅改善を  
 —3月議会への課題、意見も集約します—

## 金権自民党を倒さなければ 庶民の生活は悪化の一途

 松野 前官房長官 1000万円超	 高木 国対委員長 1000万円超	 世耕 参院幹事長 1000万円超	 秋生田 政議会議長 1000万円以下	 西村 前経産 1000万円
 塩谷 産経 1000万円以下	 橋本 元五輪大臣担当 1000万円超	 大野 参議院議員 5000万円超	 池田 衆議院議員 4000万円超	 谷川 衆議院議員 4000万円

**グラスは無限に拡大**  
 ←大企業・投資家  
 ←中小企業  
 ←庶民

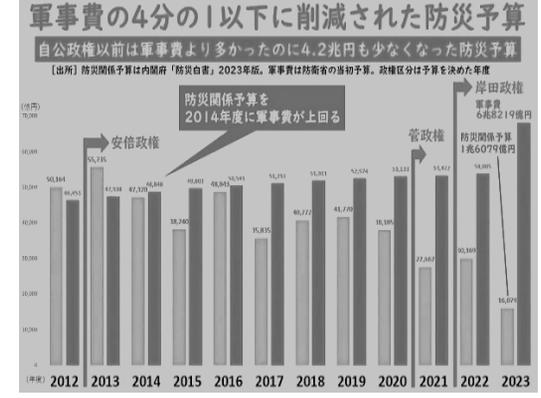
## 能登半島地震 海底隆起、住宅破壊一避難者にホテル等への居住保障を



▲運転停止中の志賀原発で大量の冷却水・油漏れ



▲7階建てビル倒れ、隣家を押しつぶす



▲井上伸さんのブログより

災害派遣された自衛隊員	能登半島地震		熊本地震	
	2024年1月1日	発生	2016年4月14日	
	1000人	2日目	2000人	
	2000人	3日目	1万4100人	
	4600人	4日目	2万人	
5000人	5日目	2万4000人		

(東京新聞 2024年1月6日朝刊より)

◆能登半島派遣の自衛隊員数は、5日時点で5000人。熊本地震の5分の1。「台湾有事」を睨んでの琉球諸島への自衛隊ミサイル基地建設、隊員の九州・沖縄などへのシフト配置、軍備拡大が防災・住民救援体制に大きな影を落としている。

◆寒くてプライバシーもない旧態依然の避難所の改善、県内外のホテル、公営住宅への移動保障は難しいはずなのになぜできないのか。

◆志賀原発も重大インシデント発生。断層だらけの日本列島に原発は危険すぎる。陸路も海路も遮断され避難もできない。再稼働反対、廃炉の声をもっと大きく！

# 電力会社と政府・最高裁・法曹界との癒着を断て！！

東電と密接な関係のある最高裁・草野耕一裁判官に「東電刑事裁判」の審理を回避するよう求める署名

署名サイト Change.org

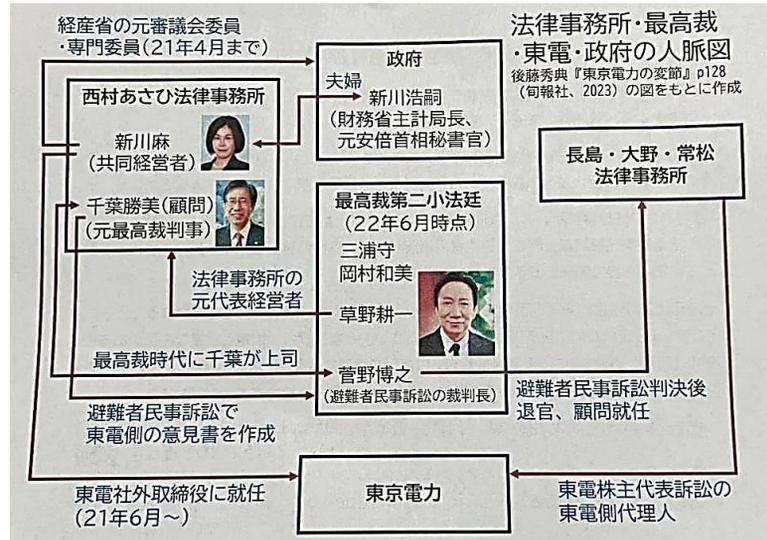


東電刑事裁判は、東電の元会長ら事故当時の幹部3名の罪を問う刑事裁判です。これまで裁判所は、彼らに罪はないという判決を出していますが、上告により現在、最高裁判所で審理をしています。最高裁判所の裁判官のうち、東電と関係を持つ裁判官は担当を外れるよう求めています。



福島原発刑事訴訟支援団  
info@shien-dan.org

https://shien-dan.org/



上記署名と「国の原発事故責任を認める最高裁判決を求める署名」2種を同封しました。取り組みのうへ、返信封筒で送付下さい。

## 読書案内



東電福島第一原発事故から12年10か月。事故対応費2011年に6兆円、2013年に11兆円、2016年に21兆5千億円と膨らみ、2024年で23兆4千億円と拡大する見通しだ。そしてそのツケは国民の税金や電気料金で賄われている。原発事故によって国富は甚大な被害を受け、日本におけるエネルギー政策は過ちだったことは明白になった。しかし原子力ムラは解体されず、事故当時経営陣の刑事責任すら問われていない。事故の過小評価や安全神話が復活し、液体状の放射性廃棄物は、関係者との約束も守られず海洋放出された。不条理な状況のままで良いはずはない。

「なぜ原発を止められないのか」と多くの国民が疑問に思っているその謎を解くために著者は、真のジャーナリストとして数百人と対話を重ね、魂を込めて執筆した。

章立ては1、「復興」の現状は 2、原子力専門家の疑問 3、原発はなぜ始まったのか 4、原子力ムラの人々 5、原発

と核兵器 6、作られる新たな「安全神話」 7、原発ゼロで生きる方法となっている。それぞれ読み応えがあり、何か所も付箋紙を貼ってしまう。

特に最後の「おわりに」は必ず読んで欲しい。出版にこぎつけるまでのいきさつ＝圧力が詳しくわかる。2021年10月13日出版申請書を所属長に提出。11月8日、「出版は認められないと社として判断」とのメール。2022年1月28日、広報部長名「社外活動は認められない」。2023年9月28日「社外活動に関するガイドライン」改定。言論統制の強化。そして、出版できなかった1年半の間に、取材に協力した多くの方は亡くなってしまった。まさしくマスコミの大罪がしっかりと示されている。

著者は訴える。「再び核のために、多くの人々が苦しむことのないように、一部の利益のために、多数が犠牲になるこの国が少しでも改善されること。本書で描いたのは、原発は巨大だから変えられない、という嘘だ。総理が変わると決めれば変えられる。人々の犠牲の上に原発は動いている。原発を動かす決定をした人たちは被曝せず、原発から遠く離れた永田町にいる」。

「ペンが剣よりも強し」 — 志あるジャーナリストを応援するのは私たちの使命である。そして著者の不撓不屈の精神を1%でも自分の力にしていきたい。(記:蛇石郁子)

## ♡♪◆★☆☆ <<活動情報>> ♡♪◆★☆☆♣♡♪◆★☆☆♡♪◆★☆☆♡♪◆★☆☆♡♪◆★☆☆

◎郡山田村「母と女性教職員の会」1月20日(土)12:30~16:00 三春町田園生活館 電話 0247-62-8010

- ・講演 安部 郁子さん(福大人間発達文化学類特任教授) 「コロナ3年を経て、大人が子どもにできること」
- ・分科会 ①子どもの人権(安部さんを囲んで) ②子どもの心身の健康「甲状腺検査から見えてきた状況」 ③もっと身近に!「憲法・政治と暮らし」 — 『福島イノベーションコースト構想』のまやかしー
- ・参加無料 ・問い合わせ 024-932-2144 県教職員組合郡山支部

◎ダニーネフセタイ講演会「平和について大切なこと」2月3日(土)13:30~ ミューカルがくと館 ・入場無料  
~徴兵制でイスラエル空軍の兵士3年間経験 「憎悪の連鎖を止めなければならない」と訴える。

◎映画「福田村事件」上映会 2月15日(木) 郡山市中央公民館ホール

☆虹とみどりの会の「虹」は多様性の尊重と実現、「みどり」は地球環境保護活動の推進を表しています。お金も地位もない庶民の代表を議会と行政に送り出す活動、差別是正、平和を求める運動、気候危機問題のとりくみ等を進めています。活動費用は、会費とカンパで賄われています。ご賛同いただき、同封の振込用紙でご送金くださるようお願いいたします。

【郵便口座 02260-1-110831 虹とみどりの会】